

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			車椅子対応トイレ、てすり設置
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			全員で取り組んでいる
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者様へアンケートを実施し結果を受けて業務改善につなげていく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		第三者委員選定済み、必要に応じて評価を仰ぎ業務改善に努める
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に重心児童専門の理学療法士を招き、スタッフ研修実施
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		重心児童対応であるため、標準化ツールは使用困難の事が多いが、出来るだけ実施
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者を中心に、訓練担当スタッフ、保育士等で立案
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			児童の状況に応じてプログラム変更し柔軟に対応
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別乗馬プログラム実施、集団活動はホーシーセンター児童との交流が主体
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎朝のミーティングで確認
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援終了後にはその日の振り返りを行う
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援終了後にはスタッフで確認しあい記録、次回支援改善の参考とする
⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6か月毎にモニタリングを行い計画を見直し	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			参画している

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			あらかじめ予約表を提出してもらい、送迎場所の確認、学校との連絡、保護者との連絡を密にしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			重心児童対応であるため、児童の病気、入院等があり医療機関、保護者との連絡を密にしている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		重心児童対応であるため、機会を持つことが少ない
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			ご家族の状況に配慮しつつ、必要な支援を保護者と共に考えている
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時にていねいな説明を心がけている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			管理者が医師であり、様々な相談に応じると共に、助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			重心児童のため、保護者が一同に会する事が困難ではあるが、スタッフを介しての保護者の連携を強め情報交換、支援はと繋げていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			相談や申し入れには迅速かつ適切に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			毎月1回お便りの発行、年度初めの年間計画の提示
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			わかりやすい言葉を使うように工夫しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>			毎年フェスティバルを開催し、地域住民、事業所等と交流
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>			各マニュアル策定、周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年2回実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			毎年スタッフが研修に行き、他のスタッフに周知しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			原則身体拘束はしない、又身体拘束経験なし

④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時には把握するが、医師の指示書が出てきたら対応します
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。